

「志高く奉仕の心」

会長 柳 清二



THE WEEKLY REPORT

2012~2013

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2824回 例会

プログラム

国際交流の夕べ

No. 2658 5月30日(木)

次週以降の予定

6月8日(土) ベースボールキッズキャンプ

6月13日(木) 1年を省みて(夜間例会)

6月20日(木) 休会

第2823回 例会報告

2013年 5月23日(木)

会長挨拶・報告



待ちに待った桜の開花の日を迎えました。天下の春を集めたように百花乱の季節となりました。

今年度の通常例会として、このホールでは本日が最後の例会です。次回は国際奉仕委員会による市内の外国人との交流例会であり、6月は7・8・9日と、新世代奉仕委員会が東北大地震で被災された児童を迎えて、土の上でのびのびと野球が出来るように野球大会を開催します。

最後は"一年を省みて"で、夜間例会となります。ロータリークラブの活動は地域の人々に密着した奉仕活動を実践する事でありますので、全員のご出席をお願い致します。

さて、社会奉仕委員会 丸加山そらぶちキッズキャンプの植樹に参加された会員の皆様、大変ご苦労様でした。新聞にも大きく報告されました。滝川ロータリークラブの公共イメージに繋がった大きな活動でありました。また、第2グループIM(都市連合会)は、実行委員会のご努力により盛大に開催され、本来のIMとしてロータリーを語り、ロータリーを学び、ロータリーの親睦を深める事が出来ました。会員の皆様のご協力の賜と感謝申し上げます。

会長報告

5月16日(木)には谷口正樹会員の御尊父の葬儀に際し、たくさんの会員のお手伝いを頂きまして、谷口会員のお母様より丁寧なお礼を頂いております。

幹事報告



①赤平・芦別RCより6月プログラム・留萌RCより会報が届いております。又、ガバナー月信5月号・今年度地区大会記念誌も届いており、該当者の各ロッカーへ入れてありますのでご一読下さい。
②滝川市教育委員会より「青少年健全育成の集い」の会券購入依頼がありました。6月21日の午後6時、ベルコにて開催されます。1枚2,000円となっております。各テーブルに廻しますので、ご購入協力いただける方は、お名前と枚数(金額)をご記入願います。

③各委員長さんは、今年度事業実施活動報告書の提出を5月31日までに事務局までお願い致します。又、本日終了後、ネームプレートは次年度準備のため、持ち帰らないで必ず受付ロッカーに置いてお帰り下さい。

委員会報告

・社会奉仕委員会 (戒谷 侑男 委員長)

5月9日(木)、そらぶちキッズキャンプで皆様

に植樹のお手伝いを頂きました。その時に柳会長の提案で それぞれの木に名前を付けたらどうかということになり皆様に募集しましたが、10名の方から応募があり34点集まりました。応募された方には会長から特別賞がございますので、お受け取り頂きたいと思っております。

・国際奉仕委員会 (中島 誠一 委員長)

次週の例会は移動例会で、18時からマリアージュイン・ベルコで行います。国際交流の夕べ・JICAアフリカ農産品加工研修員歓迎会ということで、主催・滝川ロータリークラブ、共催・国際交流協会で行いますので、是非出席をお願い致します。

・新世代奉仕委員会 (渡辺 浩司 委員長)

6月8日(土)、宮古の子供達受け入れの歓迎レセプションをホテルスエヒロで開催します。皆様のお手元にスケジュール及び出欠等の詳細をお配りさせて頂いております。是非ともご協力いただき成功裏に終わらせたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



職業奉仕委員会担当例会

ゲスト卓話



松岡 高志 職業奉仕委員長

本日は「五つ星に飽きたら、ななつぼし…の空知へ」という演題で、林先生にお願いしております。林先生は滝川高校～北見工業大学開発工学科を卒業後、道路舗装会社、設計コンサルタント会社を経て、昭和60年に日研コンピュータ株式会社を設立しました。1級土木施工管理技士、測量士などの資格も持っており、建設関連の新しい技術革新に精励し、建設IT化を中心とした指導、支援、セミナー活動に奔走しており、最近では地域活性化事業(建設業と地域の元気回復助成事業)の支援にも活躍しております。特に、「空知フード&ワインロード計画事業」など空知の観光、産業、隠れた名所などを冊子やインターネット上で紹介しており、北海道観光マスターでもあります。趣味は温泉歩き(北海道内全温泉地訪問済み)とローカル線秘境駅訪問とのことです。本日は、空知における地域活性化の素材やワイン街道、秘境駅の話等についてお話を頂きたいと思っております。

「五つ星に飽きたら、
ななつぼし…の空知へ」



**日研コンピュータ株式会社
代表取締役 林 克弘 様**

空知は全国有数のお米の産地です。その中であって滝川市は中空知地域の中心都市で交通も至便です。年間を通し注目を浴びるイベントが多く開催されていますが、まだまだその知名度と集客数は満足いくものではないように思います。とかく一般の観光情報は「常識」に基づいています。これは決して間違っていないです。でも旅人の多くはそれを求めてはいません。非日常を体験できてこそ「旅」と言えるのです。「旅」にも非常識な世界が求められています。非常識とは「常識が無い」ということでは無く「常識に非ず」を意味します。それでは観光における「非常識」とは具体的にどんなことを指すのでしょうか。

地域観光を考える時、その地域における観光資源を列挙される事はごく自然で当たり前の事です。地元の人間として他地域から来られる人に地元を良く知ってもらいたいと考えることは間違っていないです。でも逆の立場で考えた時、自分が他地域を訪れた時、皆さんが訪れて楽しいのはどんな場面でしょうか。地元情報を多く発信いただくことはとても大切ですが、それが訪れる人にとって望まない情報の場合、逆効果となる場合があります。こうした気付きは自分が他地域を訪れた時に感じ、そして発見できます。私も時間があれば道内外を訪ね新たな気付きを求める事を楽しみにしています。旅の基本は「その旅って楽しいですか？」に集約されると思います。誰だって楽しくない旅に貴重なお金を払いたくありません。「五つ星」を体験した人にはそれ以上の要素を持つ観光資源や食の提供が必要になってきます。それは決して高額な商品やサービスを提供するばかりではありません。

観光における重要要素として「ホスピタリティ」が挙げられます。「ホスピタリティ」は日本語で「おもてなしの心」と訳される場合が多いようです。それでは「ホスピタリティ」とは具体的にどんなものがあるのでしょうか。私見ですが、「ホスピタリティ」には「直接的ホスピタリティ」と「間接的ホスピタリティ」の2つがあると私は感じています。「直接的～」とは、直接訪れた方と対面して行う接客サービスを指します。例えば、ホテルのフロントや飲食店やお土産屋での接客対応などがあります。「間接的～」とは、その街に足を踏み入れた際に五感を通して感じるその街の熱い思いです。例えば、道路・駐車場・トイレ案内の看板等の情報です。そして観光における「非常識」とはどんなものなのでしょうか。

昨今、郊外型のファームレストランに人気が集まっています。何故、交通も不便な場所にあるにも関わらず多くの方が訪れるのでしょうか。これも観光における「非常識」を要素の一つに含んでいることが成功の要因かもしれません。地元の人間にとって見慣れた風景が他地域の方にとって最大の「非日常」となります。「非日常」を演出するためには、ちょっとした観光の「非常識」を取り入れる事が重要なのです。今週末から始まる「たきかわ菜の花まつり」について一例を挙げさせて頂くと、毎年「菜の花」の作付場所が変わるため、再び同じ場所で絶景を見ることができません。また菜の花の開花期間が短いため、それ以外の季節ではその素晴らしさを体験いただけません。それではどうすれば良いのでしょうか。そこでIT技術を活用しま

す。開花期間以外に訪れた方にスマートホンタブレットPCを利用して当該地点の絶景を提供するのも良いと思います。この応用は「菜の花」に限ったことでなく、夏に訪れた方には冬の景色を提供したり、またその逆もあります。そして滅多に見ることのできない絶景、例えば丸加高原の雲海などにも応用できるものと思います。そしてたきかわの菜の花会場は「幸せ色の丘」と呼ばれています。丸加高原展望台を含め、市内の主だった場所に「幸せの黄色いベンチ」を設置してみてもいかがでしょうか。

「常識」の中に「非常識」を加える事により、その土地訪問の動機付けが可能となります。特に地域情報発信にはマスコミの利用が重要です。たきかわ観光における「非常識」を全国、全世界に伝えてもらう効果は絶大です。滝川にもっと多くの方が興味を持っていただけるよう、情報共有、連携できたらと思います。そして、滝川唯一の素材発信も重要なキーワードかと思えます。ということで、滝川市が目指すのは…(考えてみてください。)

ニコニコBOX

柳 清二会員

本日は、林克弘様の大変楽しいお話しを頂き、美味しいお食事どころのご紹介がありました。早速出掛けて参りたいと思います。ありがとうございました。

武田 邦彦会員

お陰様で旭日双光章を頂きました。5月10日皇居で陛下に拝謁してきました。

篠島 弘会員

「ロータリーの内外」IMテーマのもと、川口実行委員長はじめ会員の皆様のご協力で無事終了して。

中垣 陽一会員

滝川高校より車椅子寄贈を受けて。植樹命名の参加賞をいただいて。

向井 辰巳会員

祝福のお花券を頂いて。また、水原さんに代わって植樹させてもらって。

神部 洋史会員

植樹のなすけ親に参加して。

西田 浩二会員

植樹例会の参加賞を頂いて。

戎谷 侑男会員

担当移動例会を無事終えて。さらに、会長特別賞を頂いて。

佐藤 佳朗会員

谷口家の葬儀のお手伝いをさせて頂いて。

松岡 高志会員

担当例会をさせて頂いて。

会長／柳 清二
幹事／川原 弘嗣
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL (0125) 22-3344
FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。